

おにぎりアクション2023

「おにぎりフォトグランプリ」各賞発表！

温かなエピソードや創意工夫にあふれた7枚がグランプリに輝く

日本発、世界の食料問題の解決に取り組む特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International（以下、TFT）は11月17日まで開催した「おにぎりアクション2023」に合わせて、「おにぎりフォトグランプリ」を実施しました。アフリカ・アジアの子どもたちに学校給食を届けようと投稿された写真の中から、本年は7つの作品がグランプリに選ばれました。 <https://onigiri-action.com/>



◆32万枚以上の投稿を集めた「おにぎりアクション2023」より、7枚の写真がグランプリに輝く

おにぎりアクションは、日本の代表的な食「おにぎり」にまつわる写真を投稿するだけで、アフリカ・アジアの子どもたちに給食が届くキャンペーンです。2023年は10月4日～11月17日の45日間開催し、32万枚を超える写真が投稿され、180万食の給食を届ける結果となりました。心温まる写真が数多く集まることから、毎年並行して「おにぎりフォトグランプリ」を開催し、各賞にふさわしい作品を表彰しています。本年の賞は以下の7つです。一部の賞は選定から副賞授与までおにぎりアクション協賛企業がサポートしています。

- ① 家族でおでかけ賞 supported by 日産セレナ
- ② 心もおなかもいっぱい賞 supported by セイコーエプソン
- ③ エピソード大賞 supported by オイシックス・ラ・大地
- ④ 子どもおにぎり大賞 supported by ニッスイ
- ⑤ みんなで力を合わせた賞 supported by アセットマネジメント One

- ⑥ 秋色で賞
- ⑦ 名産おにぎり大賞

◆グランプリ受賞作品介绍

① 家族でおでかけ賞 supported by 日産セレナ



<受賞者>

最高ファミリー さん

<講評>

おにぎりカラーで家族コーデしてお出かけ。少しぐらい天気が悪くても気分はハッピー！おにぎりをがぶりの一枚は最高の思い出ですね。幸せのおすそ分けを戴きました。

② 心もおなかもいっぱい賞 supported by セイコーエプソン



<受賞者>

あすかる さん

<講評>

運動会の練習を頑張る毎日に、お母さんから笑顔をプレゼント。笑っておにぎり食べて、心もおなか也大満足。明るく元気な「行ってきます！」の聲が聞こえてきます。

③ エピソード大賞 supported by オイシックス・ラ・大地



<受賞者>

meg さん

<エピソード>

成人式を迎えたこの日、親としては子どもの頃のことを思い出したりして感慨深い気持ちになっていましたが...着付けが終わり家に戻ったら「お腹すいたー」と、何も変わらない笑顔で私の作ったおにぎりを食べてくれました。離れていく寂しさを感じていたけれど、大人になっても私の娘。応援し見守ってみたいです。世界中の子どもたちが、おいしく、楽しく食べられる世の中でありますように。

④ 子どもおにぎり大賞 supported by ニッスイ



<受賞者>

大谷優子 さん

<講評>

“自分たちで握ったおにぎりで世界を変える”と、平和への想いを込めておにぎり作り 100 個に挑戦してくれました。子どもたちの優しい想いが伝わる 1 枚です。

⑤ みんなで力を合わせたで賞 Supported by アセットマネジメント One



<受賞者>

岡山県立東備支援学校 中学部のみなさん

<講評>

中学部のみんなで力を合わせて育てたお米を、地域の方と一緒に収穫。そして、自分たちの幸せ、世界の友だちの幸せを願い、周囲の方にも呼びかけておにぎりアクションに参加してくれました。エネルギッシュなパワーが伝播します。

⑥ 秋色で賞



<受賞者>

櫻岡秀治 さん

<講評>

秋の風物詩、赤い彼岸花には、「情熱」の花言葉もあるそう。おにぎりアクションへの情熱が伝わります。

⑦ 名産おにぎり大賞



<受賞者>

林邦男 さん

<講評>

沖縄の郷土料理「ゴーヤチャンプル」をおにぎりに。栄養満点、彩り抜群！食欲をそそる名産おにぎりです。

ご取材頂けます

- ◆ 「おにぎりアクション」プロジェクトマネージャーへのご取材
- ◆ 「おにぎりフォトグランプリ」企画担当者へのご取材
- ◆ 協賛企業 担当者へのご取材

特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International について (<https://jp.tablefor2.org/>)

2007年10月設立。“TABLE FOR TWO”を直訳すると「二人のための食卓」。先進国の私達と開発途上国の子どもたちが食事を分かち合うというコンセプトのもと、社員食堂や店舗でTFTヘルシーメニューを購入すると、代金の内20円が寄付となり、飢えに苦しむ世界の子どもに給食1食分をプレゼントすることができます。企業や官公庁、大学、病院など約700団体にご参加いただき、東アフリカと東南アジアの5カ国（ケニア、タンザニア、ルワンダ、ウガンダ、フィリピン）を中心に、学校給食の提供、そして菜園・生産性向上プログラムの支援を実施しています。累計支援給食数は1億食以上。